

加藤未唯選手が、困難な状況を乗り越え、全仏オープンのミックスダブルスで優勝しました。日本テニス界にとっては、昨年の柴原瑛菜選手に続く快挙です。加藤選手のプレー、そしてティム・プッツ選手とのコンビネーションは、とても素晴らしく感動的でした。温かいご声援を頂いた日本中のファンの皆さまには、心より感謝申し上げます。

女子ダブルスで、故意でない行動により失格となってしまったことは残念でしたが、同時に、大会側が下した判断については、現行のルールの中では従わざるを得ないと感じています。ボールが当たってしまったボールパーソンの方には、心よりお見舞いを申し上げたいと思います。

今回、ファンの皆さまから頂いたさまざまなご意見を重く受け止め、テニス界のさらなる発展のために引き続き努力してまいります。

公益財団法人 日本テニス協会

専務理事 土橋 登志久